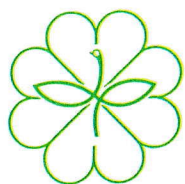


泉区民児協だより



いずみのぬくもり

第12号

令和5年7月 発行

泉区民生委員児童委員協議会 会長 石井 マサ子

(事務局：泉区和泉中央北五丁目1番1号) 泉区役所福祉保健課内 電話 045-800-2401)



泉区民生委員児童委員協議会

会長 **石井マサ子**

(中田地区民児協会長)

ごあいさつ

一斉改選から8か月が過ぎました。この7月には欠員補充もあり、区内では177名が民生委員・児童委員、主任児童委員として活動しています。前回の一斉改選後、コロナ感染症の拡大により、活動も制約され、多くの新任の委員がいろいろな場面を経験する機会が失われてきました。

コロナ感染症も5類へと移行され、社会もコロナ禍前に戻ってきました。私たちも従来のような活動が展開できるようになりましたが、3年以上に亘るコロナの影響の間に取り入れた活動への工夫をこれからも生かしながら、経験の浅い委員が負担にならないように

今の社会状況に合った新しい活動を委員同士で知恵を出し合い作り上げていきます。

これからも民生委員児童委員、主任児童委員の役割の本質は変わりません。地域の住民のすぐ隣にいる相談役として、関係機関とのつなぎ役の役割を推進していきます。地域課題に目を向けると共に、研鑽を積み地域から頼れる民生員児童委員、主任児童委員として活動してまいります。

暮らしの中で、心配ごとやお悩みは有りませんか？

あなたのお住いの地域の民生委員・児童委員にご相談ください。

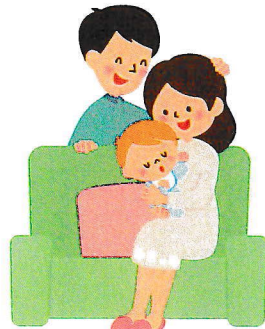
地域を見守り、様々な困りごとを地域のみなさんと一緒に考え、サポートしていきます。

福祉のこと



介護サービスなどの
福祉サービスの相談

子育てのこと



子育ての悩み相談
児童虐待防止の啓発など

生活・健康のこと



生活困窮の相談など
健康・医療の相談

泉区民生委員児童委員協議会を紹介します



泉区では12の地区民生委員児童委員協議会が活動しています。

中川地区民児協 会長 石川 あさ子

ご近所で助け合えるまちを目指し、21人の委員が活動しています。

ひとり暮らしの方の見守り、子育て支援の絵本の読み聞かせ、公園遊びは、地域の協力もあり参加者が増えてきています。



緑園地区民児協 会長 堀口 澄枝

新任6名を含む15人の委員で、身近な相談相手であり、専門機関へのつなぎ役として、地域の皆さまに安心して元気に生活していただけるように活動しています。



新橋地区民児協 会長 船越 みさ子

新橋地区民児協の特色は、委員全員が地区社協活動の中心となっているところです。地区内の福祉活動を新橋ケアプラザや各老人ホーム、障がい者施設と協力合っています。



中田地区民児協 会長 石井 マサ子

新任委員が「地域のつなぎ役」として活動できるように地区の民生委員・児童委員の皆で協力していきたいと思います。そして、地域の福祉課題にも役に立つように研修を行って落ちます。



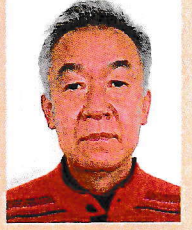
しらゆり地区民児協 会長 池田 信夫

地域の身近の相談相手と、関係機関への「つなぎ役」として、地域住民から信頼される民児協として、委員とともに笑顔で明るく思いやりある地域活動を進めていきたいと思っています。



和泉北部地区民児協 会長 目黒 馨

コロナ禍が続く令和4年度は、感染防止策を徹底して支援活動に取り組みました。また、12月の一斉改選で3名の退任に伴い、新委員を迎えて一同が新たな気持ちで活動に取り組んでいます。



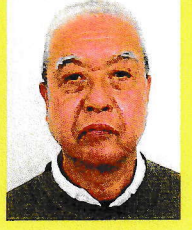
和泉中央地区民児協 会長 山田 一光

地域では高齢化が一段と進み、また家庭環境も変化しています。住み慣れた地域で誰もが不安なく暮らせるように、本人に寄り添った相談・見守り活動等に努めてまいります。



下和泉地区民児協 会長 秋葉 輝夫

今年度も高齢者に限らず、身近な相談相手として地域に根付く活動を目指します。子育て支援をはじめ、子どもに関することにも前向きに取り組めます。



富士見が丘地区民児協 会長 益子 眞弓

一斉改選により約半数の入れ替えがあり、12名でスタート。ある研修会で、民生委員・児童委員は地域の暮らし人という言葉を見ました。私達は地域との架け橋となり、良き暮らし人になりたいと思います。



上飯田地区民児協 会長 持田 國男

地域福祉の一担い手として支援を求める方々の要望に応えられるよう、地区民児協の定例会に実施している事例発表の充実を図り、実践的な活動ができるように進めていきたいと思っています。



上飯田団地地区民児協 会長 小西 眞佐子

上飯田団地は高齢化率が極めて高く、また、福祉的な支援を必要とする様々な状況の方々の世帯がとて多いエリアです。民生委員・児童委員が一致協力して課題に向き合っています。



いちよう団地地区民児協 会長 坂本 利恵

いちよう団地は多くの外国籍の方が住む地域であり、団地全体の高齢化率も4割になりました。児童虐待防止PRののぼり旗を設置したり、高齢者に民生委員の紹介チラシを配布したりしています。

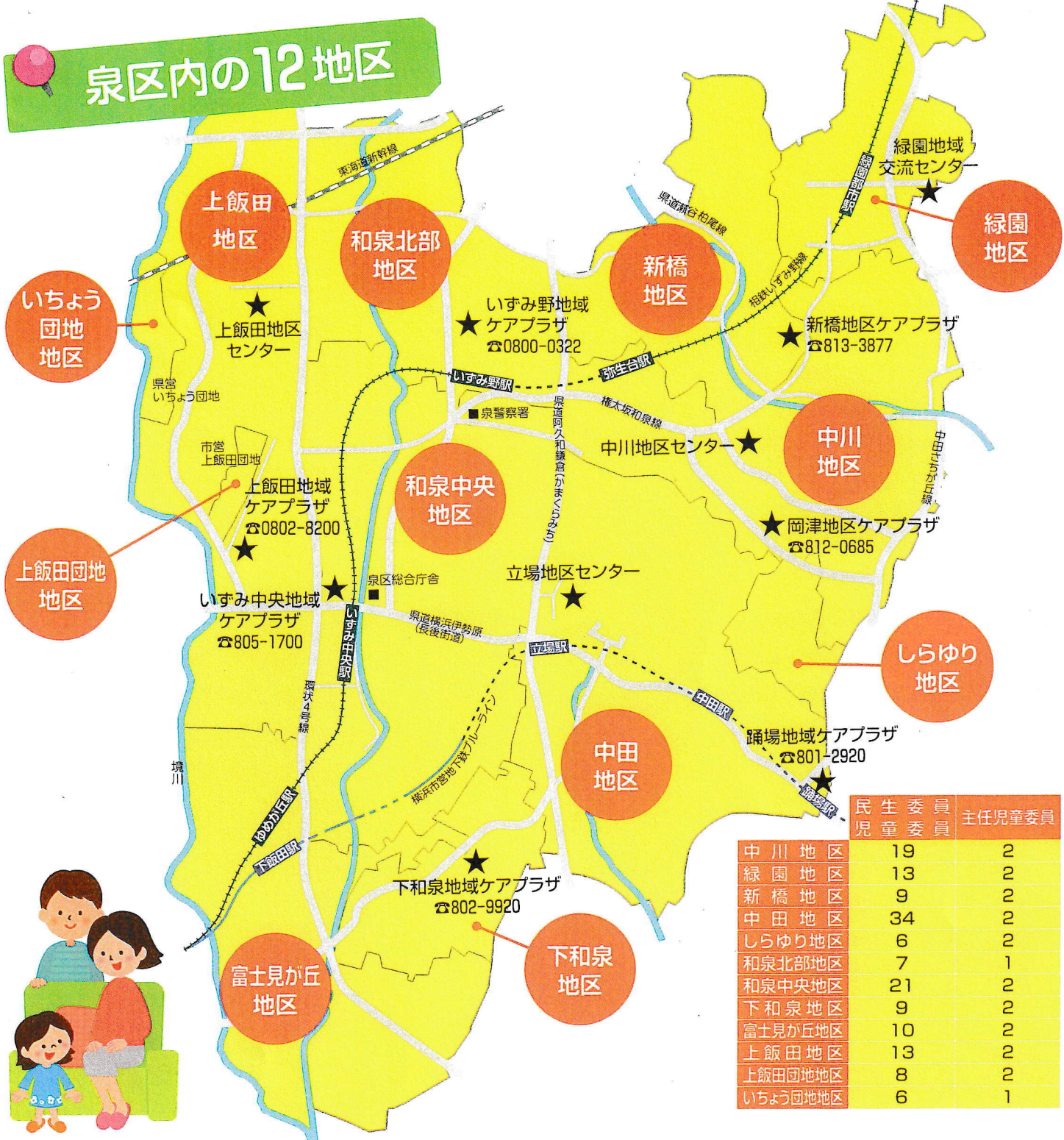


主任児童委員 代表 細谷 幸子

現在22名の主任児童委員が、地域の子育て支援や、小中学校等と協力しながら子ども達の見守り等、明るく元気に精一杯、活動をしています。



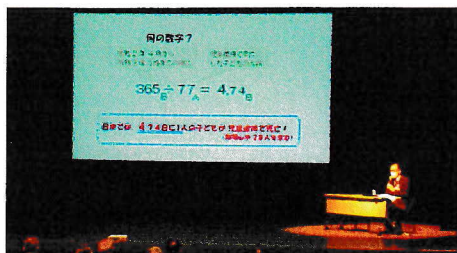
泉区内の12地区



	民生委員 児童委員	主任児童委員
中川地区	19	2
緑園地区	13	2
新橋地区	9	2
中田地区	34	2
しらゆり地区	6	2
和泉北部地区	7	1
和泉中央地区	21	2
下和泉地区	9	2
富士見が丘地区	10	2
上飯田地区	13	2
上飯田団地地区	8	2
いちょう団地地区	6	1

令和4年度 活動紹介

全体研修会



民生委員・児童委員として必要な知識等を習得するため、毎年実施しています。令和4年度は児童虐待や自殺対策をテーマとした講演を実施しました。

子育てサロン



各地区で子育てサロンを開催しました。コロナ禍の中、感染症対策に気をつけながらの開催でしたが、たくさんのお子さんとお親御さんに参加していただけました。

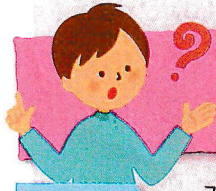
見守り訪問活動



主に75歳以上のひとり暮らしの方の御家庭を訪問しました。



民生委員・児童委員、主任児童委員ってどんな人？



民生委員・児童委員は
どんなひとなの？

A

みなさんと同じ、住民の一人です。主に自治会町内会を単位とした地区推薦準備会で推薦を受けて、市の推薦会、社会福祉協議会を経て、厚生労働大臣から委嘱された、無報酬の非常勤公務員です。

それぞれが担当する地域において、介護や子育てなど福祉に関することや住民の生活上のさまざまな相談に応じて、見守りをしたり、行政などへの「つなぎ役」としての役割を果たしています。



どんな相談に
のってもらえるの？

A

「親の介護、何から始めればいいのかわからない」「子育てが不安」「高齢でひとり暮らしが不安」など、生活の中での心配ごと、お気軽に御相談ください。お悩みごとに合わせた福祉の窓口を御案内します。買い物のお手伝いや病院の送迎、御近所や御家族とのもめごとの仲裁など、直接的な支援は行うことはできません。御了承ください。



主任児童委員は
どんなひとなの？

A

主任児童委員は主に連合自治会町内会を単位とした連合地区推薦準備会でそれぞれ2名ずつ推薦され、民生委員・児童委員と同様に市の推薦準備会等を経て、厚生労働大臣より委嘱されます。

子どもや子育て支援を専門に行い、担当区域を持たず、区域担当の児童委員や行政機関（児童相談所や区役所）、小中学校や保育園等と協力して、子どもたちを見守り、子育ての不安などの御相談を受けています。



個人情報や漏れないか心配！
秘密は守ってもらえるの？

A

法律で守秘義務が定められています。相談内容は他の人には話さないことになっているので、安心して御相談ください。ただし、支援が必要と思われる場合は、御同意をいただいた上で最小限の情報を関係機関等にお伝えする場合があります。



自分の地区の民生委員はだれ？
どこに聞けばいいの？

A

事務局である《泉区役所福祉保健課》に御連絡ください。担当民生委員と連絡先をお伝えします。

☎800-2401

または自治会町内会にお尋ねください。

お気軽に
御相談ください



編集
後記

令和4年12月の一斉改選により、新たに広報委員に選任されました。

各地区では、コロナ禍の中、感染予防に種々の工夫を凝らし、活動を続けてきました。

ここに来て、行動制限も解除され、通常の活動ができるようになってきました。民生委員・児童委員も各地区訪問し、活動内容を紙面に紹介していきたいと考えています。

【広報委員】渡邊 正（しらゆり地区）／柳澤 良子（中田地区）／遠藤 孝広（上飯田団地地区）

プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大について

1 趣旨

温室効果ガスを削減するために、現在燃やすごみとして焼却処理している、プラスチック製品を新たに分別収集します。

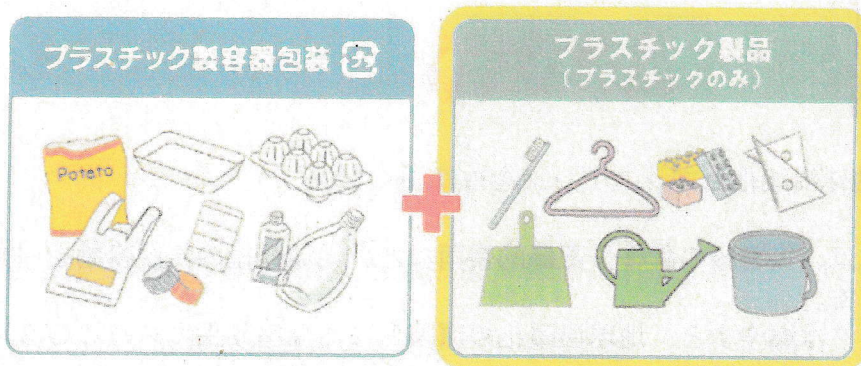
2 新たに分別収集するプラスチック製品

ハンガーやバケツなど、プラスチックのみでできた製品

(※金属などとの複合素材や合成繊維や合成ゴムなどは、引き続き燃やすごみ)

3 排出方法

既に分別していただいている、プラスチック製容器包装と同じ袋で、排出していただきます(週1回収集)。



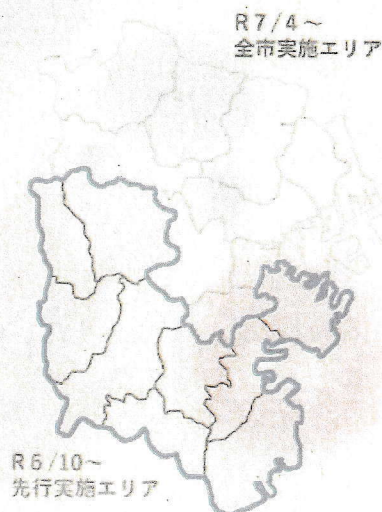
『プラスチック資源』として分別区分を新設
 【プラスチック製容器包装とプラスチック製品】

4 開始時期

令和6年10月 先行実施

令和7年4月 全市実施

令和6年10月 先行実施		
中区	港南区	旭区
磯子区	金沢区	戸塚区
栄区	泉区	瀬谷区
令和7年4月 全市実施		
鶴見区	神奈川区	西区
南区	保土ヶ谷区	港北区
緑区	青葉区	都筑区



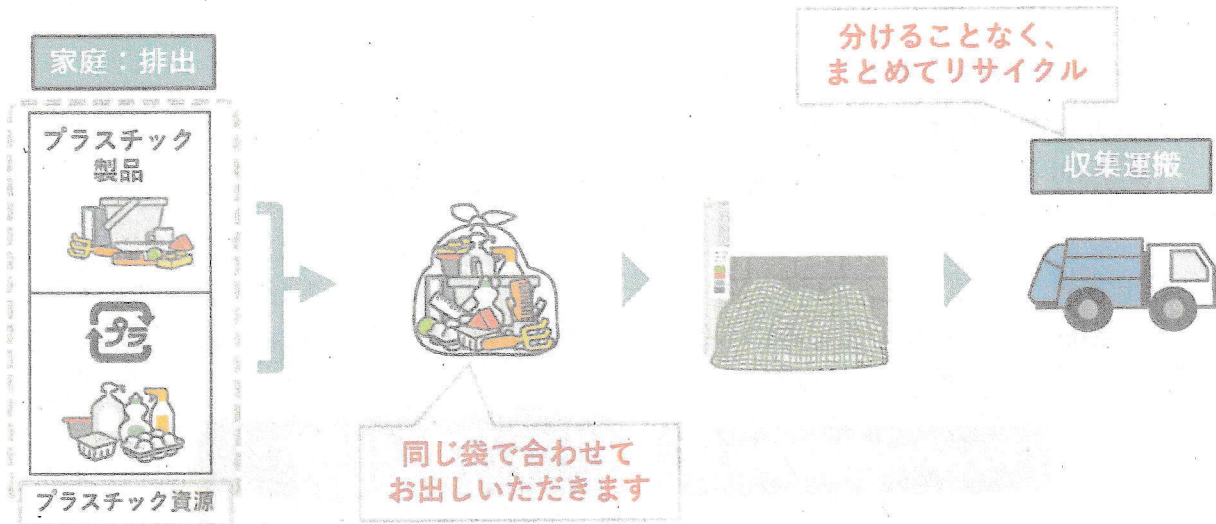
5 今後の予定

新たに分別収集するプラスチック製品の具体的な例を記載したチラシなどを製作し、十分な時間をかけて、丁寧に皆様に周知していきます。

6 その他

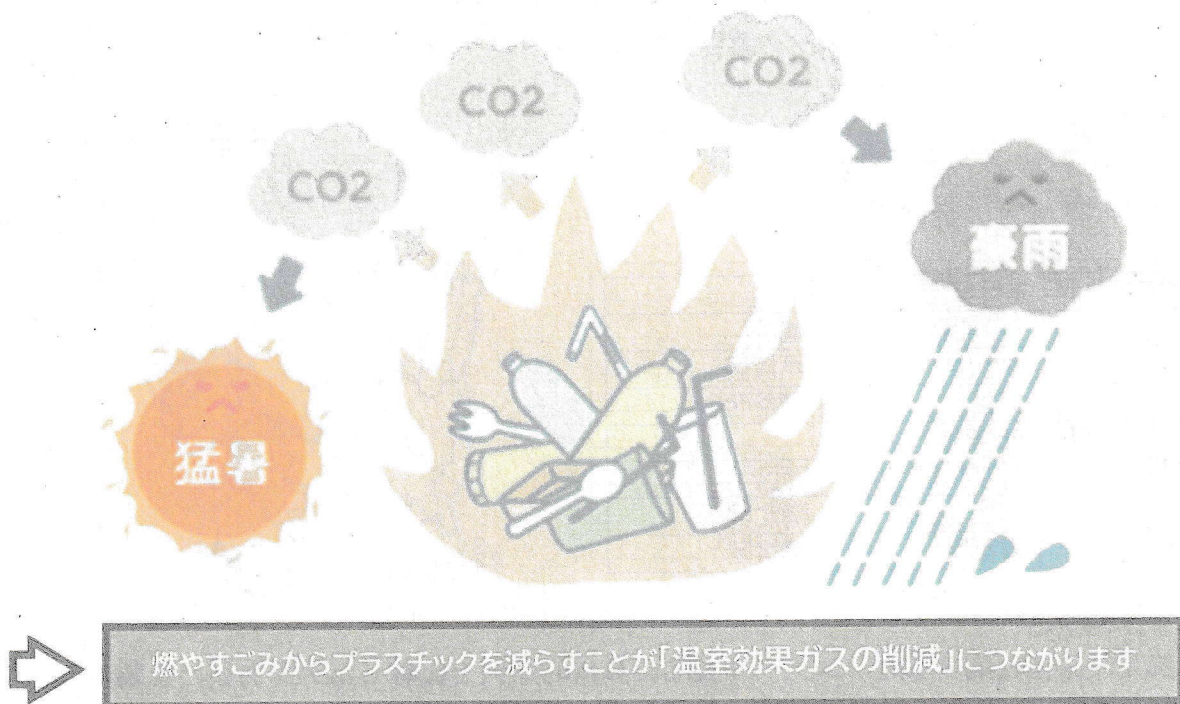
現在、本件を盛り込んだ「新たな一般廃棄物処理基本計画」の策定を進めており、計画策定に向けたパブリックコメントにて市民意見募集を予定しています。詳細は改めてお知らせいたします。

【参考①】 プラスチック資源の分別・リサイクルの流れ



【参考②】 地球温暖化とプラスチックを取り巻く状況

- 地球温暖化は、災害級の猛暑や記録的豪雨など、地球規模の気候変動を引き起こすとされています。
- プラスチックは燃やすと、地球温暖化の原因となる温室効果ガス（CO₂）を多く発生します。



皆様の御意見を
お寄せください

募集期間

令和5年 9月27日(水)～
10月27日(金)

第3期

パブリックコメント

健康横浜21〈素案〉

～横浜市健康増進計画・歯科口腔保健推進計画・食育推進計画～



第3期 健康横浜21とは **計画期間** 令和6年度(2024年度)～令和17年度(2035年度)の12年間

横浜市民の最も大きな健康課題の一つである生活習慣病の予防を中心とした、総合的な健康づくりの指針です。健康増進法に基づく「市町村健康増進計画」を軸に、関連する分野の計画として、横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例に基づく「歯科口腔保健推進計画」、食育基本法に基づく「食育推進計画」の3つの計画を一体的に策定します。

基本理念 「共に取り組む生涯を通じた健康づくり」

乳幼児期から高齢期まで継続した生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防や重症化予防、健康に望ましい行動を取りやすくする環境づくりに、市民、関係機関・団体、行政が共に取り組むことにより、誰もが健やかな生活を送ることができる都市を目指します。

健康横浜 21 ~ 共に取り組む生涯を通じた健康づくり ~

市民の皆様に取組んでいただきたいこと — ライフステージ別の市民の行動目標

育ち・学びの世代 働き・子育て世代 総りの世代

1日3食、栄養バランスよく食べる
適正体重を維持する

◆：新規又は拡充

取組テーマ
栄養・食生活

歯・口腔	しっかり噛んで食後は歯みがき	「口から食べる」を維持する
喫煙	タバコの害を学ぶ・吸い始めない	禁煙にチャレンジ
◆ 飲酒	飲酒のリスクを学ぶ・飲み始めない	適度な飲酒量を知り、「飲み過ぎない」を心がける
運動	体を動かすことを楽しむ	日常の中で「まめに」動く 定期的に「しっかり」運動する
休養・こころ	早寝・早起き、ぐっすり睡眠	睡眠の質を高める・ストレスに気づき、対処する つながりを大切に
◆ 暮らしの備え		自然災害等の「もしも」の健康リスクに備える 屋内で生じる「まさか」の事故を防ぐ

生活習慣の改善に向けた取組

健康診査		1年に1回、健診を受ける
がん検診		定期的にがん検診を受ける
◆ 歯科健診		定期的に歯のチェック
◆ 糖尿病等の疾患		検査結果に応じた生活習慣の改善・早期受診・治療継続

生活習慣病の発症予防や重症化予防の取組

取組テーマ	◆ 食環境づくり	健康への関心の有無にかかわらず、誰もが栄養バランスのよい食事を選択できる食環境を、食品関連事業者等と連携し整える
◆ 給食施設の栄養管理		給食施設がその利用者を対象に、食事の提供を通して、健康の保持増進、疾病の予防、望ましい食習慣の形成を行うことができる環境を整える
◆ 受動喫煙防止対策		あらゆる場において市民が受動喫煙をする機会を減らす
◆ 職場における健康づくり		健康経営に取り組む事業所を増やす 健康経営の取組により従業員の健康状態が改善したと感ずる事業所を増やす

取組領域

新たに設定
健康に望ましい行動を取りやすくする環境づくり

市民の皆様の健康づくりを支えるために、行政が中心となって関係機関・団体の皆様とともに重点的に推進する取組

職場を通じた健康づくり	女性の健康づくり応援	青年期からの意識啓発	健康を守る暮らしの備え	自然に健康になれる環境づくり	デジタル技術等の更なる活用	地域人材の育成・活動支援
				健康状態の見える化と行動変容の促進	健康状態の見える化と行動変容の促進	地域へのつながりで行う健康づくり

歯科口腔保健の推進 (歯科口腔保健推進計画)
生涯を自分の歯で過ごし、健康を維持していくために「生涯を通じて食事や会話ができる」を基本目標とし、それを実現するため、歯科口腔保健にかかる健康行動の中から、2つの行動目標を設定します。

行動目標1
むし歯・歯周病を予防する

行動目標2
口腔機能の健全な発育・発達・維持向上に努める

食育の推進 (食育推進計画)

「食」を通して健康と豊かな人間性を育み、活力ある横浜を創る」を基本理念とし、それを表現するため、2つの基本目標を設定します。

基本目標1
おいしく楽しい「食」や食環境づくりの推進が、市民一人ひとりの生涯を通じた健康を支える (健康増進の視点)

基本目標2
食の多様性や構わしい食文化を継承し、食に関する持続可能な環境を整える (社会・環境・食文化・食の安全の視点)

朝 ①
昼 ①
夜 ①

第3期 健康横浜 21 (案) について
自由に御意見をお寄せください。

✂

✂ キリトリ線

第3期健康横浜21(素案) 全文の閲覧方法

▶ 第3期健康横浜21(素案)の全文は、横浜市健康福祉局健康推進課ホームページからご覧いただけます。

URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryu/kenkozukuri/21/naiyo/3rd/soan.html>

第3期健康横浜21(素案)



▶ 次の場所で、第3期健康横浜21(素案)の全文を冊子でご覧いただけます。

- 各区役所広報相談係
- 市民情報センター(横浜市庁舎3階)
- 横浜市健康福祉局健康推進課(横浜市庁舎15階)

御意見の募集期間

令和5年9月27日(水)～10月27日(金)

いずれかの方法で、御意見をお寄せください。

- ① 市電子申請・届出システム入力フォーム
- ② Eメール kf-kenkouyokohama@city.yokohama.jp
- ③ FAX 045-663-4469
- ④ ハガキ 下のハガキを切り取って御利用ください。
切手は不要です。(10月27日 消印有効)



市電子申請・届出システム
入力フォームはこちらから

②Eメール、③FAXの場合は、
件名に「**第3期健康横浜21意見**」と
明記してください。

郵便はがき

2 3 1 - 8 7 9 0

0 0 5

料金受取人払郵便

横浜港局
承認

9352

差出有効期間
令和5年11月
15日まで
(郵便切手不要)

横浜市中区本町6-50-10
横浜市健康福祉局健康推進課
健康横浜21担当 行

✂
キリトリ線



回答されるあなたの情報を教えてください

住所	<input type="checkbox"/> 横浜市()区	<input type="checkbox"/> 市外	
年代	<input type="checkbox"/> 10代以下	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代
	<input type="checkbox"/> 40代	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代
	<input type="checkbox"/> 70代以上		

【注意事項】

- いただいた御意見は、計画策定の参考にさせていただきます。また、個人情報を除き、いただいた御意見の概要と、それに対する本市の考え方をまとめ、後日、ホームページで公表します。御意見への個別の回答はいたしませんので、御了承ください。
- 御意見を正確に把握する必要があるため、電話や口頭による御意見は受け付けておりません。
- 御意見の提出に伴い取得したEメールアドレス、FAX番号等の個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、本件に関する業務のみ利用させていただきます。

お問合せ

横浜市健康福祉局健康推進課

〒231-0005

横浜市中区本町6丁目50番地の10

TEL:045-671-2454 FAX:045-663-4469

✉ kf-kenkouyokohama@city.yokohama.jp

令和5年9月発行

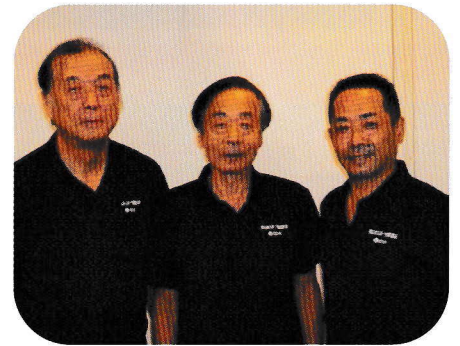
泉区スポーツ推進委員連絡協議会 会長挨拶

日頃からスポーツ推進委員活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。第34期泉区スポーツ推進委員連絡協議会の会長に再任された和泉北部地区の石川です。

地域活動やボランティア活動を取り巻く環境は、益々厳しくなっていると感じます。少子高齢化による担い手不足や参加者減少、感染症対策、イベントの継承問題、物価高による活動資金減少やスポンサー確保など、多くの問題がありますが、関係している人が皆、楽しく健康であることが一番です。「従来はこうであった」ではなく、企画・活動していければと思っています。

泉区のスポーツ推進委員（約140人）は地域より推薦され、新任の方も、長く継続している方も、「地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション事業を振興する」という同じ目的をもって活動できることは、大変素晴らしいと感謝しています。

今年度は、コロナで制限されていたイベントがほぼ全て復活し始め、大変忙しくなる予感がします。色々なイベントで、区民の皆さまと一緒にスポーツ活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



泉区スポーツ推進委員連絡協議会
(左から)
副会長 高橋 健
会長 石川 敬
副会長 諏訪間 真一



泉区長より 第34期スポーツ推進委員活動に寄せて

第34期横浜市スポーツ推進委員の皆さま、ご多忙にもかかわらず委嘱をお受けいただき誠にありがとうございます。また、日頃からの地域の様々なスポーツ・レクリエーション活動へのご尽力と本市スポーツ事業へのご協力に、深く感謝申し上げます。

横浜でスポーツと言えば、マラソンやトライアスロンのほか、野球・サッカーなどのプロスポーツが有名ですが、先日お伺いしたスポーツ推進委員の全員研修会では、初めてモルックのプレイを拝見し、スポーツの多様さと共に楽しむことで培われる一体感・高揚感を改めて感じました。また、スポーツ活動中のけがに備え、応急処置の実践を行うなど区民の安全を守るために行動していただき、心より御礼申し上げます。

泉区は、水と緑が豊かでとても暮らしやすいまちです。この区の魅力や活力をさらに高め、「#住むなら泉区」「子育てに優しいまち泉区」を実感していただけるよう、区役所をあげて力を尽くして参ります。

スポーツを通じて地域の賑わいやコミュニティの活性化を図っていきましょう。皆さまのご協力をお願いいたします。



泉区長 山口 賢

中川地区

今年度は6名の新人が仲間に加わり総勢19名で活動しています。今年度も様々な行事が計画されていますので、各行事が盛況となるようにお手伝いして行きたいと思えます。

6/17(土)にポッチャとモルックの研修会を青少年指導員の皆さんと合同で行いました。コート作りから道具の準備、ルール及び基礎的技術を実際に競技しながら研修する事ができました。

《研修会での様子》



《新任6人》



緑園地区

緑園地区は令和5年度に新メンバー1人が加わり、11人で活動しています。各自がやれることを無理なく楽しく実行しています。6月には今年度最初のイベントとしてモルック大会を開催しました。近隣住民の方々に老若男女問わず手軽に行えるスポーツを知っていただく機会を提供することができました。7月は緑園学園で水泳教室を行いました。8月には4年ぶりの開催となる緑園地区の夏祭り模擬店を出店します。今年は日常を取り戻す再始動の年とすべく、地域住民の交流と健康づくりに貢献してまいります。



新橋地区

新橋地区では今年、中里さん、斎藤の2人の新人を迎え、8人体制で活動を始めました。今年は夏まつり、アッテ祭り等の地域行事が本格的に再開される予定です。特に連合運動会は昨年同様時間は短めですが、内容はより楽しいものにしていきたいと思えます。

地区会長の山浦です。6月に開催された関東スポーツ推進委員研究大会で、功労者表彰を受賞させていただきました。日頃一緒に活動している皆さまに感謝いたします。



和泉北部地区

相鉄いずみ野駅や松陽高校をエリアに含む和泉北部地区で、今年度新たなメンバー4名を加えた11名で和気あいあいと楽しく活動しています。新メンバーには、現役サッカープレイヤーや、卓球で活躍されていた方などスポーツと関わりの深いメンバーもいて、当地区の活動に新たな視点やアイデアが加わることも期待しています。

また、10月8日(日)には、連合自治会主催の運動会を開催します。毎年楽しみにしている方も多く、スポーツを通じた健康増進はもちろん、この地区に住んで良かったと感じてもらえ、地域力の充実にもつながる大会にしていきたいと思えます。



和泉中央地区

今期は、新任3人を迎えた17人体制で活動をスタートしました。

5月以降、コロナ禍でやむなく自粛してきた各種イベントを、健康への配慮を残しつつも、徐々に再開しています。また、これを期に趣旨、時期、内容などの見直しを前向きに検討しており、特に例年秋に開催している連合体育祭を「和泉中央連合スポーツフェスティバル」と名称変更して、自治会や世代の垣根を低くし、より楽しく、参加しやすいものとするための調整を重ねているところです。モルックなどの新しい競技を取り入れつつ、地区のスポーツ振興や健康増進に取り組んでいきます。

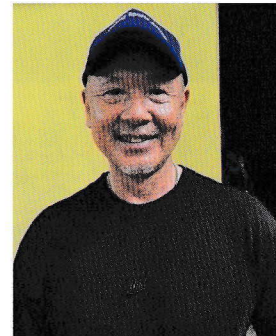


下和泉地区

下和泉地区では、7町内会7人で活動し、今年度は4人が新任です。先日研修で「モルック」「ポッチャ」を体験し、その楽しさをより多くの地区の方々に伝えられたらと感じました。「子どもの居場所づくり（いずみっこ）」の一環として昨年同様進めていきます。今年度は感染状況を見ながら、コロナ禍前の行事内容に戻し開催する予定です。スポーツを通して子ども達の育成、健康維持、地区の活性に努めていきます。

富士見が丘地区

富士見が丘地区では、9名で活動しております。本年度より（写真左から）和泉第一／竹内、杉の木／美濃口、陣屋／小長井の3名が新たな一員となり、これから一緒に活動を行っていきます。様々な競技などのルールや活動方法など色々覚えることが多く、慣れるまでご迷惑をおかけすることとなりますが、地域の方々と色々なスポーツに触れられる機会を作って行けるよう、頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。皆さまざま体を動かして健康でいられるように楽しんでいきましょう！



上飯田地区

令和5年度より5名のメンバーが入れ替わり、総勢11名で活動を開始しました。6月4日に開催された上飯田連合ふれあいあやめ祭りで3年ぶりの焼きそば出店をしました。以前より少ない様でしたが、たくさんの方に焼きそばを食べていただき、楽しいお祭りになりました。新メンバーも積極的でとても頼もしいチームです。これから2年間、この11名と泉区スポ推メンバーで協力して泉区を盛り上げていきたいですね。よろしくお願いいたします。



上飯田団地地区

上飯田団地地区 会長 櫻田 隆義

好きなスポーツ ソフトバレーボール

令和5年1月15日に関内ホールで行われた横浜市スポーツ推進委員大会で20年表彰を受け更に身が引き締まる思いですが、人と人とのパイプ役になればと思います。思い活動を進めていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

平成23年に東日本大震災があり、この年に（体育指導員）から【スポーツ推進委員】へと変更になった年です。多くの方たちの協力と家族の協力があった積み重ねてこれました。【ありがとう】の気持ちでいっぱいです。



いちよう団地地区

いちよう団地地区は、計8名で今年度（2023年度）から新しく3名が入り、みんなで元気に活動しております。7月にスポーツ推進委員全員研修会があり、スポーツのルール説明はもちろん、研修を通して多くの方とコミュニケーションをとることができました。このような人との繋がりも推進していくうえで、必要なことで重要なことだと考えております。今後は様々な行事を推進していくとともに、地域の活性化に努めていきたいと思っております。



中田地区

今年度中田地区は、新任3名・再任1名の計30名（男性26名女性4名）で活動を始めました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、各種行事も少しずつ復活してきました。コロナ禍で何年かブランクがある為、以前と同じでは無く、今出来る形に変えながら感染予防をしつつ、皆が楽しめる活動を行っていききたいと思います。

早速7月は小学生約180人が参加した「小学生ドッチボール大会」が3年ぶりに行われました。スポ推は当日コート設営・審判担当するにあたり、大会前日に広場を借り、ルール再確認・主審・副審練習の研修を行いました。

8月サマーフェスタ、9月御霊神社例大祭（山車警備等）等、今後も多くの行事予定があります。



しらゆり地区

新任メンバーはいませんが、今年度から会長が交代し5人で活動中。以下メンバーを紹介します。（）内はスポ推キャリアと趣味・特技です。鬼塚会長（3年目、自転車）、高木副会長（3年目、ランニング）、ベテランの熊谷さん（19年目、卓球）、紅一点の為谷さん（9年目、バドミントン）、若手筆頭の大林さん（2年目、野球）。

←6/24に開催した恒例のウォーキング（山頂で記念に一枚）今回のコースは地元の「岡津アルプス」尾根道縦断です。頂上の標高が5,340cmもある大変高い山ですが、皆さん元気に歩いて、いい汗を流してきました。（「岡津アルプス」とは「名瀬・上矢部市民の森」のことです）